

○事業所名	おれんじキッズ&児童デイサービスアニマートうるま安慶名		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 29日		2025年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 29日		2025年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心して過ごし、当所への通所を楽しみにしていることが強みだと思います。これからも子供たちのい場所として過ごしやすい環境作りができるように支援を強化していきたいです。	1人1人の悩みに向き合い、一緒に考える時間を設けています。個別面談を行う事で信頼関係を築くことを大切にしています。	職員のスキルアップを目指し、職員間でのケース共有を増やし対応の幅を広げたり、信頼関係を深めるためのコミュニケーション研修や発達特性に関する会社内研修を実施していきます。
2	特性を捉えた計画書の作成が強みだと考えています。	子ども1人ひとりの特性や興味関心を把握しそれぞれに合った支援目標を設定しています。子供の成長に応じて計画の見直しを行い、継続的に支援の質を高めています。	子ども自身の意見や希望を計画に反映し、主体的に取り組める内容を強化していき、計画の実施状況を定期的に振り返りを行い、効果的な支援方法を職員間で話し合いながら改善を重ねていきます。
3	保護者との連携や、事故や怪我の際の速やかな連絡について。	お子さんと保護者が安心、安全に過ごせるように事故や怪我の発生した際には速やかに連絡状況を丁寧に説明することを徹底しています。また、日頃から保護者とのコミュニケーションを大切にしたいと思いつい送迎時などを活用しお子さんの成長や家庭での様子を共有しています。これからも困りごとに対し積極的に対応し保護者が安心してお子さんを預けられる環境づくりを心がけていきます。	保護者向けの情報発信を充実させ、子育てに役立つアドバイスや事例を定期的に提供したり、面談の頻度や内容を見直しより保護者のニーズに寄り添った支援を行っていきたくと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの確保について。	施設の広さに限りがあり、活動に制約があります。スペースの制限により1人ひとりが落ち着いて過ごせる環境の確保が難しいことがあります。	家具の配置を工夫し、活動ごとに最適なスペースの確保ができるようにしていきます。近隣の施設や公園を活用し室内だけでなく屋外活動の機会を増やすことで動きを伴う活動の充実を図っています。
2	保護者同士の交流の機会が限られていることについて。	現在の保護者参加イベントが「父母会、アニマートコンサート、運動会」の3つであり、年間を通した交流の場が少なく、保護者同士のつながりが生まれにくい状況です。	短時間で参加できる交流会（気軽に参加できるイベントの開催）や懇談会を実施し負担を減らしながら交流の機会を増やしていきたいと思っています。
3	事故防止や感染対策等のマニュアルの保護者への周知の不足について	マニュアル等は整備されているが保護者への情報提供の機会が限られており、具体的な把握ができていない可能性が見られている。	父母会や個別面談の際に説明をする機会を設けたり、資料の配布を行いたいと思っています。